

<3 水害は防げる>

3-2 鬼怒川水害における司法の問題(裁判官の理解不能な考え)

3-2-1 水害は現実の世界で起きていることが分からない裁判官(2)

【架空の世界】の安全度で【現実の世界】の堤防工事の順番を決めることが合理的な訳がない。

水害が発生するのは、現実の堤防からです。架空の世界のスライドダウン堤防から水害は発生しません。水害を防ぐ為、現実の堤防を整備するなら、現実の堤防高に基づく治水安全度で整備するのが常識です。スライドダウン堤防高に基づく治水安全度で整備するなら、架空のスライドダウン堤防を整備してください。

2. 現実の世界と架空の世界と判決文

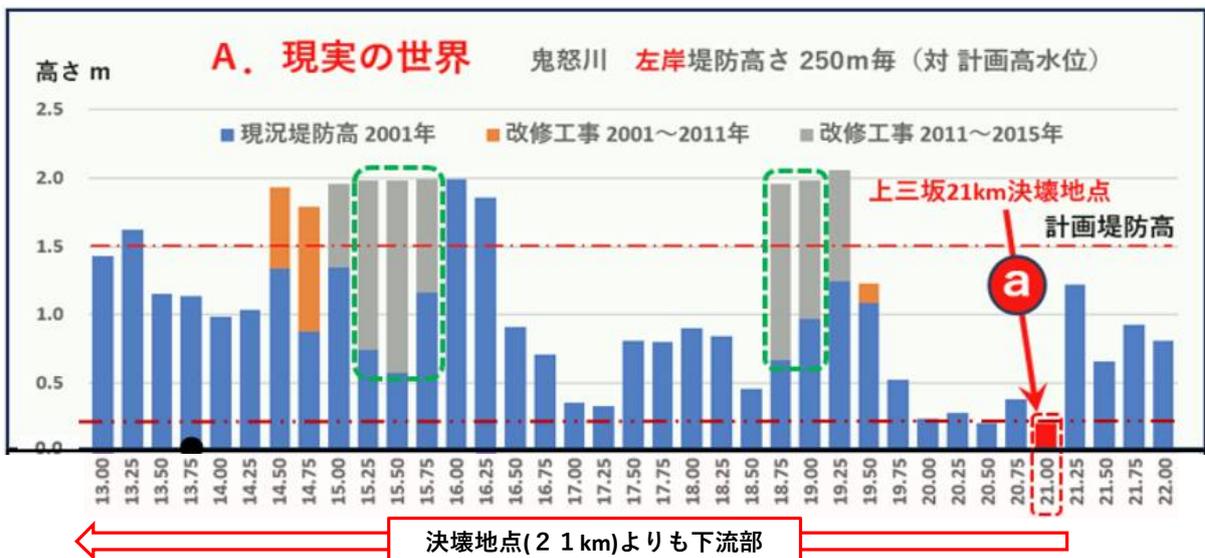
東京高裁の第1回口頭弁論の法廷で直接裁判官に訴えた【水害は現実の世界で起きている】。【一審判決は全く論理的でない】。は無視され、**世紀の誤審**の判決文は変わりませんでした。変わらないどころか、学識経験者が検討し作成したことだと補足するような文言まで追加されて。

<判決文の一部>

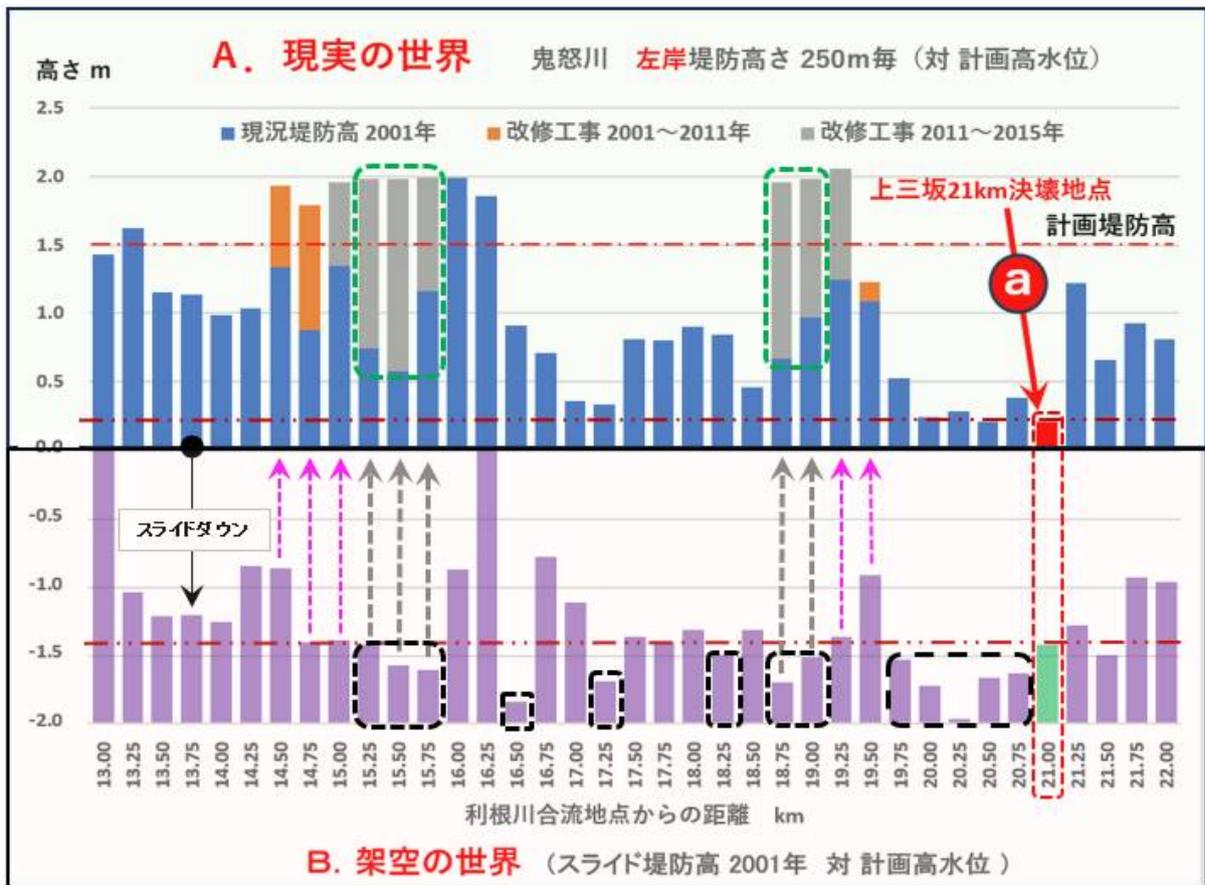
上三坂地区で**本件決壊が発生したのは左岸 21.0km地点付近**であったところ、同地点よりも**下流に治水安全度が同程度の箇所が複数存在していた**のであり、**下流原則に則ると上三坂地区をより下流の箇所に優先する必然性は無く**、実際、基本的に下流の**治水安全度の低い箇所が多く整備**されていた。

上部の判決文の内容は【仮に】現実の世界とすれば、下方の図の上部「A.現実の世界」を見てください。

- ① 判決文の本件決壊が発生したのは左岸21.0km地点付近であったところ、は図中の **■** の場所です。これは正しく、現実の世界で起きた堤防の決壊を示しています。
- ② 同地点よりも下流に治水安全度が同程度の箇所が複数存在していた、は**存在しません**。21km付近は250mより詳細測量では、2か所計画高水位よりも低い箇所がり、**最も治水安全度が低い箇所**です。よって、以降の判決文は現実の世界では、やはりありえない内容です。特に「**上三坂地区をより下流の箇所に優先する必然性は無く**」は【世紀の間違い】。【最優先の箇所】です。
*治水安全度：洪水に対する河川の安全性で、堤防の高さの低い箇所は、流下能力が低く洪水になりやすい。



高裁の判決文の【同地点(決壊地点)よりも下流に治水安全度が同程度の箇所が複数存在していた】とあるが【どこにあるのか】。【上三坂地区の決壊地点は水害の危険が最も高かった】



次は、判決文の内容は元々、架空の世界の話なので、上方の図の下部「B. 架空の世界」をご覧ください。

- ① 判決文の本件決壊が発生したのは左岸21.0km地点付近であったところ、は図中の ■ の場所を言いたいようですが、決壊したのは現実の世界の ■ の地点からです。スライドダウンした堤防の高さが約-1.5mの地点からは【越水も決壊も】発生していません。地球上に存在しない場所なので。
- ② 同地点よりも下流に治水安全度が同程度の箇所が複数存在していた、は正しく □ の箇所です。
- ③ 下流原則に則る、は【則ってない】ことを証拠書類「甲72号証」の中に記載があるのでここでは省略。
証拠書類「甲72号証」 1fc53687082ce99ee3411621b1655553.pdf
- ④ 上三坂地区をより下流の箇所に優先する必然性は無く、はスライドダウンした ■ の箇所を【優先する必要は無く】はその通りです。しかし、地球上に存在しない堤防の、優先順は意味がありません。万一、架空の世界(スライドダウン)の優先で、現実の世界の ■ の堤防工事の優先を判断するなら間違いですとずっと訴えています。条件の異なるもので判断するのは【世紀の判断ミス】でしょ。
現実の世界の上三坂地区 (21km付近)の堤防は計画高水位より低く、**最優先すべき箇所**です。
- ⑤ 実際、基本的に下流の治水安全度の低い箇所が多く整備、は地球上に無い堤防をどのように整備したのでしょうか。架空の世界では整備は不可能です。整備したのは現実の世界の □ の箇所です。現実の世界の15.5km前後、19km前後のもとと高かった堤防を、さらに高くする整備をしています。

これが判決文の内容ですが【論理的】ですか？ この考えで改修計画をすれば、A. 現実の世界に示された堤防の高さになります。当然のごとく現実の堤防の低い、流下能力の小さい箇所から水害は発生します。**現実の治水安全度が小さい箇所の改修を後回し、水害を発生させた改修計画は不合理**です。

東京高裁の判決文の内容が、論理的でないか、誰でも分かると思いますが『**世紀の誤審**』のまとめを次項、水害は現実の世界で起きていることが分からない裁判官(3)で説明します。